

恐竜の絶滅の歴史新聞

なぜ恐竜は絶滅したのか、ここではその理由、原因を追ってみよう。

より恐竜が絶滅したのにはいくつか理由があるが、ここではその内の一つを紹介しよう。

それは食物連鎖による絶滅だ。

しかしそのうち何が起きたかといふとそれは巨大隕石が衝突し光合成生物がなくなり連鎖的に絶滅が始まった。それと光合成生物とは太陽光を受けて光合成を行う植物でその植物を植物食動物が食べ、つれも肉食動物が捕食する。一方、肉食動物が死ぬと昆虫などの腐食動物がこれを食料とし、哺乳類などの肉食動物が昆虫などを食する。生物界はこの食物連鎖と腐食連鎖の循環によって成っている。

人類の歴史をはるかに上る長い期間の繁栄を謳歌して来た恐竜だが、巨大隕石の衝突という一瞬の出来事によって壊れた食物連鎖の崩壊により、彼らの歴史はあっけなく幕を閉じる。その原因が地球環境の急激な悪化であったことを考えるとき、恐竜の絶滅は、深刻な環境問題を抱える現代への警告鐘とも受け取れるだろう。

そして二度とそうならないために早急に策を講じる必要がある。

食物連鎖と腐食連鎖の構造

